

応用動物科学専攻
博士後期課程（一般選抜、社会人特別選抜） 入試案内

この入試案内は、令和 8 (2026) 年度東京大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程学生募集要項を補足するものである。

応用動物科学専攻博士後期課程一般選抜及び社会人特別選抜は B 日程のみ実施する。

< B 日程 >

1. 出願期間

令和 7 (2025) 年 11 月 20 日（木）10 時から 11 月 26 日（水）17 時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 筆記試験

(1) 外国語（英語）

TOEFL-iBT または TOEFL-iBT Home Edition の公式スコアを提出すること。

提出方法は、募集要項「7. 外国語（英語）試験について」を参照のこと。

(2) 専門科目

応用動物科学を必須とする。

試験は本研究科にて、対面による筆記形式で実施する（英語表記で出題、日本語または英語で解答）。

※次表に基づいて必要な外国語と専門科目を選択すること。

【一般選抜】

試験科目	本研究科 (正規課程)				本学他研究科 (正規課程)		他大学 大学院 等
	在学中		修了		在学中	修了	
	本専攻	他専攻	本専攻	他専攻			
外国語 (英語)	免除	免除	免除	免除	免除	免除	実施
専門科目	免除	免除	免除	免除	免除	免除	実施

【社会人特別選抜】

試験科目	本研究科 (正規課程)				本学他研究科 (正規課程)		他大学 大学院 等
			修了			修了	
			本専攻	他専攻			
外国語			免除	免除		免除	実施

(英語)							
専門科目			免除	免除		免除	実施

3. 口述試験

オンラインで実施する。

4. 試験期日

令和 8 (2026) 年 1 月 29 日 (木) ～ 2 月 6 日 (金) に実施する。

試験日時その他の詳細は、令和 8 (2026) 年 1 月上旬に送付する受験者心得で通知する。

5. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～スを提出すること。「ス 専攻が提出を求める書類」は以下の書類を提出すること。

推薦書 (1 通以上)	・ 出願者の研生活や研究内容をよく知る人に依頼すること。 ・ 推薦者の氏名とメールアドレスを、Web 出願システムの「その他」欄に必ず入力すること ・ 上記推薦者メールアドレスに推薦書 PDF ファイルのアップロード先 URL とアップロード期限等を送信するので、推薦者にその旨を伝えるとともに、メールアドレスに間違いがないことを十分確認すること。
----------------	--

6. 10 月入学

募集要項に定める出願資格を満たす者は令和 8 (2026) 年 10 月入学を希望できる。希望者は、募集要項「10. 提出書類」の「シ 10 月入学希望申請書」を出願期間中に Web 出願システムにアップロードすること。

7. その他

(1) Web 出願システム入力の際の注意事項

①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。

②志望専門分野及び志望指導教員欄は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ専門分野と教員名を入力すること。

なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。

③試験科目欄に選択する科目名を必ず入力すること。

④履歴事項は修士課程修了(見込み)までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。

⑤学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照)へ問い合わせること。

(2) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に余裕を持って志望指導教員へ連絡を

取ること。

- (3) 過去問題は、本研究科学生サービスセンターにて閲覧することができる。
- (4) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、応用動物科学専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
- (5) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。